

# 統計ふくしま

No.228

平成27年度前期号

(平成27年6月)

発行 福島県統計協会

福島市中町8番2号

(福島県統計課内)

電話024-521-7143

## 会長あいさつ



福島県統計協会会長 近藤 貴幸  
(福島県企画調整部長)

統計ふくしまの発行に当たりまして、御挨拶を申し上げます。  
会員の皆様には、日頃より当協会の運営に対しまして特段の御理解と御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、東日本大震災から4年が経過し、この間、皆様の懸命な御努力により、本県は着実に復興の歩みを進めてまいりました。

今年度は、常磐自動車道の全線開通をはじめ、大型観光キャンペーンの展開や、本県で初めて首脳級国際会議である太平洋・島サミットが開催

されるなど、県内を活気づける明るい話題が増えてきております。

一方で、今なお多くの方々が県内外での避難を余儀なくされるなど厳しい状況が続いており、一層の復興・再生に向けた取り組みの加速化が求められているところであります。

このような中、今年度は国勢調査が実施されます。本県にとりましては、震災後初めて行われる調査であり、人口移動の状況を正確に把握するうえで、従来にも増して重要な調査となります。また、ビッグデータの活用や公共データのオープン化など新たな時代を迎え、統計情報は注目度が増しており、本県においても、復興状況の把握や復興施策を立案する上で基礎となる情報を提供するなど、統計の果たす役割はますます重要性を増しております。

当協会といたしましては、各市町村、会員の皆様及び関係機関との連携を密にしながら、県民の皆様への統計思想の普及、統計に関する知識の普及・啓発及び統計利用の更なる拡大等に向けて活動してまいりたいと考えております。

今年度につきましては、統計功労者の表彰、福島県統計グラフコンクールや統計セミナーの開催、県民手帳や県勢要覧等の統計刊行物の頒布など、例年実施している事業のほか、国勢調査を支援するための事業についても実施してまいります。会員の皆様には、当協会の運営にあたり、引き続き御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員の皆様方のますますの御発展を祈念いたしまして、挨拶といたします。

## 平成27年度定例総会を開催



平成27年5月21日(木)、杉妻会館(福島市内)において、普通会員21名の出席のもと、平成27年度福島県統計協会定例総会を開催しました。

総会では、「平成26年度福島県統計協会歳入歳出決算」、「平成27年度福島県統計協会事業計画(案)」、「平成27年度福島県統計協会歳入歳出予算(案)」、「監事の改選について」の4つの議案について、いずれも原案どおり承認されました。

## 【平成26年度事業報告】

統計知識及び技術の向上と会員相互の連絡を図り、もって統計思想の普及発展に寄与することを目的に、以下の事業を実施しました。

- 1 統計の普及・啓発事業
  - (1) 平成26年度福島県統計功労者表彰式の開催  
11月5日(水)サンパレス福島で開催、受賞者119名
  - (2) 平成26年度統計グラフ指導者講習会  
6月26日(木)～27日(金) (公財) 統計情報研究開発センター主催の講習会に3名派遣
  - (3) 第64回福島県統計グラフコンクールの実施  
応募総数190作品(326名)、うち入選23作品、佳作13作品、努力賞17作品、団体賞6団体
  - (4) 第62回統計グラフ全国コンクールへの出品  
出品数16作品、うち佳作2作品
  - (5) 福島県統計グラフコンクール入選作品巡回展の実施  
11月10日(月)から矢吹町中央公民館ほか4カ所で開催
  - (6) 統計セミナーの開催  
10月8日(水)福島テルサで開催、参加者100名  
演題「ストップ少子化・地方元気戦略」明治大学政治経済学部 教授 加藤久和 氏
  - (7) 機関紙「統計ふくしま」の発行(6月にNo.226、1月にNo.227を発行)
- 2 関係団体への助成等  
各市町村統計調査員協議会47団体、福島県統計調査員協議会連合会、支部統計協会9支部に助成
- 3 統計資料の頒布  
福島県民手帳24,699部の頒布ほか
- 4 賛助会員の募集  
平成27年度から新たに2団体に御加入いただいた。  
(公益財団法人ときわ会様、株式会社福島民報社様)

※詳しくは、福島県統計協会のホームページで御覧いただけます。福島県統計協会でご検索してください。

## 【平成27年度事業計画】

平成27年度は、以下の事業を実施してまいります。

- 1 統計の普及・啓発事業
  - (1) 第65回福島県統計グラフコンクールの実施
  - (2) 福島県統計グラフコンクール入選作品巡回展の実施
  - (3) 第63回統計グラフ全国コンクールへの出品
  - (4) 平成27年度統計グラフ指導者講習会((公財)統計情報研究開発センター主催)への派遣
  - (5) 平成27年度教育関係者セミナー(総務省統計研修所主催)への派遣
  - (6) 統計セミナーの開催
  - (7) 平成27年度福島県統計功労者表彰式の開催
  - (8) 国勢調査の啓発活動の実施
  - (9) 機関紙「統計ふくしま」の発行
- 2 関係団体への助成等
- 3 賛助会員の募集
- 4 統計資料の頒布
- 5 公益事業積立金活用事業(特別会計)

### ◆平成27年国勢調査のおしらせ◆

10月1日現在、ふだん住んでいるところで、全ての人を対象として国勢調査が実施されます。今回から初めて、全世帯を対象としてオンライン調査が実施され、パソコンやスマートフォンからの回答も可能となります。調査へのご協力をお願いします。

#### 調査日程

オンライン回答 9月10日～20日  
調査票の配布 9月26日～30日  
調査票の回収 10月1日～7日

※調査票は、オンライン回答がなかった世帯にのみ配布されます。



国勢調査イメージキャラクター

●問い合わせ● 県庁統計課 電話 024(521)7145

## 【平成27年度役員】

役職名	氏名	
名誉会長	内堀 雅雄 (福島県知事)	
会長	近藤 貴幸 (福島県企画調整部長)	
副会長	小松 信之 (福島県市長会常務理事兼事務局長)	
〃	安田 清敏 (福島県町村会事務局長)	
〃	岡部 隆 (福島県企画調整部次長 (情報統計担当))	
理事	新妻 英正 (いわき市行政経営部長)	橘川 茂男 (相馬市企画政策部長)
〃	神野 実 (二本松市総務部長)	渡辺 清徳 (田村市総務部長)
〃	三浦 裕治 (福島県市部統計協会)	村上 政幸 (伊達郡統計協会)
〃	舟木 隆 (南会津地方統計協会)	古川 恵美 (両沼地方統計協会)
〃	藤田 和彦 (東白川地方統計協会)	小松 栄子 (西白河地方統計協会)
〃	瀬谷 長一 (石川地方統計協会)	根本 傳作 (田村地方統計協会)
〃	松本 広行 (双葉地方統計協会)	菊池 邦啓 (相馬地方統計協会)
常任理事	菊地 秀明 (福島県企画調整部統計課長)	
監事	高橋 昌弘 (伊達市総務課長兼地域振興対策室長)	
〃	本多 輝久 (桑折町政策推進課長)	
〃	伊藤 栄一 (天栄村総務課長)	

※氏名に下線のある方は、平成27年度から新たに役員になられた方です。

## 第65回福島県統計グラフコンクール作品募集中

統計知識・技術の普及向上と統計に慣れ親しんでもらう事を目的に、小学生以上の児童、生徒、学生及び一般県民まで広く統計グラフを募集しています。

【応募概要】	
課題	自由
規格	72.8cm×51.5cm (B2判)
応募締切	平成27年9月3日(木) 必着
提出先	福島県企画調整部統計課

なお、このコンクールでは、入賞者に福島県統計協会名誉会長賞、福島県知事賞及び福島県教育委員会教育長賞として賞状と副賞を、応募者全員に参加賞をそれぞれ贈呈します。

また、入賞作品は、選考により、統計グラフ全国コンクールへ出品するとともに、入賞全作品の巡回展を開催する予定です。

詳細につきましては、福島県のホームページを御覧ください。

[ふくしま統計情報BOX](#)

[検索](#)



福島県統計グラフコンクールでは、お住まいの自治体の取り組みや、ニュース等から関心を持った事象、自己グラフや棒グラフ、折れ線グラフなど、身近な統計グラフをテーマとして募集します。

お住まいの地域や職したことをたくさんの人に伝える楽しい作品を作ってみませんか！  
たくさんのご応募をお待ちしています！

**募集区分**

- 第1部 小学生1年生及び2年生の児童
- 第2部 小学生3年生及び4年生の児童
- 第3部 小学生5年生及び6年生の児童
- 第4部 中学生の生徒
- 第5部 高等学校以上の生徒、学生及び一般
- ※パソコン統計グラフの部 小学校の児童以上

**テーマ**

自由と自由。ただし、小学生4年生以下の児童の応募については、実数だけの数値または調査した結果をグラフにしたものとし、ます。

**入賞区分**

第1部 (小学生) 色紙1点以内  
福島県統計協会賞状副賞 色紙1点以内  
第2部 (小学生) 色紙3点以内  
第3部 (小学生) 色紙3点以内  
第4部 (中学生) 色紙3点以内  
第5部 (高校生以上) 色紙3点以内

**応募締切**

福島県企画調整部統計課への提出  
平成27年9月3日(木) 必着  
※小・中学校及び高校生の作品は、学校で締め切りの提出してください。

**入賞作品の例**

第1部 (小学生) 第2部 (小学生) 第3部 (小学生) 第4部 (中学生) 第5部 (高校生以上)

福島県企画調整部 統計課 ☎024-521-7143 福島の未来を一緒に築いていこう！  
〒960-8943 福島市桜川町4-1 (自治体関係) ☎024-521-7892 FAX 024-521-7892

主催：福島県・福島県統計協会 共催：福島県教育委員会

## 平成27年度「統計の日」標語決定!!

### ◎ 特選

「統計を 今に活かして 未来につなぐ」

鹿児島県 淵之上 修一さん (公務員の部)

今年度の「統計の日」標語が決定し、特選と佳作13点の計14点が6月12日(金)に総務省から公表されました。

今年度は、全国から9,224点の応募があり、本県からは昨年度に続き、次の作品が入賞となりました。

### ◎ 佳作

「次世代へ 数字でつなぐ 貴重なタスキ」

福島県福島市 佐藤 純一さん (一般の部)

## 統計刊行物の作成・頒布

統計協会では、下記各種刊行物を作成・頒布しており、有償頒布の収益は各種事業実施のために活用させていただいております。なお、賛助会員の皆様には、郵送にて贈呈いたしております。

【月報】	・福島県の推計人口 ・毎月勤労統計調査地方調査結果速報 ・福島県景気動向指数	・福島県鉱工業指数月報 ・最近の県経済動向
【年報】	・福島県の推計人口 ・毎月勤労統計調査地方調査結果年報 ・福島県県民経済計算年報 ・学校基本統計 ・福島県の工業 ・福島県統計年鑑	・福島県鉱工業指数年報 ・福島県年次経済報告書 ・福島県市町村民経済計算年報 ・学校保健統計 ・一目でわかる福島県の指標 ・福島県勢要覧
【機関紙】	・統計ふくしま	【手帳】
	・10の指標にみる福島県のいま	・福島県民手帳

## 賛助会員名簿

平成27年6月1日現在、当協会の趣旨に御賛同いただいている賛助会員の皆様は下記のとおりです。御支援・御協力、誠にありがとうございます。

会津喜多方商工会議所	生活協同組合コープふくしま	(一社)福島県建設業協会
会津土建(株)	合同会社西友 ザ・モール郡山店	福島県商工会連合会
会津若松商工会議所	全国共済農業協同組合連合会福島県本部	福島県商工信用組合
あだたら商工会	相馬商工会議所	福島県信用保証協会
あぶくま信用金庫	損害保険ジャパン日本興亜(株)福島支店	(株)福島県中央計算センター
いわき商工会議所	(株)大東銀行	(一社)福島県中小企業診断協会
いわき信用組合	(株)ダイユーエイト	福島県中小企業団体中央会
磐城通運(株)	(一財)竹田健康財団	福島県都市ガス協会
いわきエゾンオフィス企業組合	(一財)とうほう地域総合研究所	福島県農業協同組合中央会
(株)うすい百貨店	東北学院大学東北産業経済研究所	福島県労働組合総連合
(株)エフエム福島	東北労働金庫 福島県本部	(株)福島芝浦電子
小名浜埠頭(株)	トヨタカローラ福島(株)	福島信用金庫
(株)柏屋	日本銀行 福島支店	福島大学 地域創造支援センター
郡山商工会議所	二本松商工会議所	(株)福島中央テレビ
(公財)郡山地域テクノホリス推進機構	日本全業工業(株)	福島テレビ(株)
(株)JAライフクリエイト福島	日本労働組合総連合会福島県連合会	福島トヨタ自動車(株)
事業協同組合 福島県中小企業家同友会	農林中央金庫 福島支店	福島民友新聞社
(株)商工組合中央金庫福島支店	野村證券(株) 福島支店	堀江工業(株)
常磐共同火力(株) 勿来発電所	原町商工会議所	
常磐興産(株) レジャーリゾート事業本部	ひまわり信用金庫	【今年度より新規御加入の会員様】
(株)常陽銀行	(株)日和田ショッピングモール	(公財)ときわ会
須賀川商工会議所	(株)福島銀行	(株)福島民報社
須賀川信用金庫	(株)福島折込広告社	
生活協同組合コープあいづ	福島県教職員組合連合 教育研究所	

(五十音順、敬称略)